

ウ 連 携	<p>(ア)生徒の夢の実現に向けた関係機関等との協働強化</p> <p>(イ)地域資源(人・もの・こと)への深い理解とそれを活かした実践や発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の教育支援計画を基に学びの連続性(中高接続)と切れ目のない支援ができるよう学校を含めた関係機関との連携を図る。 ・夢の実現シートを活用し、生徒が地域とつながり、目標をもって生活できることを視点に授業改善を図る。 ・地域資源(人・もの・こと)の活用を軸とした年間指導計画の実践を振り返り、地域共生社会の実現に向けた学習内容の充実を図る。 ・池新田高校のインスタグラムや御前崎市の広報等を活用し、地域への発信を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が地域の中で自身の役割を果たしながら自分らしく生活ができるよう関係機関と連絡を取り合っている。 ・生徒の卒業後になりたい自分の姿を実現できるよう指導・支援している。 ・池新田高校や地域での学習を通じて、多様な人々と協働する力を身に付けられるように支援している。 ・池新田高校の図書館や読書週間等を活用し、読書活動を推進している。 ・相互理解から生まれる価値観を大切に、積極的な交流活動を推進している。 	<p>進路指導課 学部 教務課 特別支援教育 コーディネーター</p>
エ チ ーム	<p>(ア)働きがいのある職場の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会や学年主任者会を活用し、教職員一人一人がそれぞれの立場で改善に向けた意見を話し合える環境を作る。 ・会議の時間管理と授業の指導人数の見直しを図り、教材研究や授業の話し合いの時間を確保する。 ・ワーク・ライフ・バランスを意識した勤務の在り方や業務改善を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営=分校の特長を最大限に発揮することを各部署内で考え、改善案を出し合っている。 ・資料の事前配付及び論点を明確にした提案を心掛け、短時間で建設的な意見が出るように心掛けている。 ・学習内容を検討する際に適切な役割分担及び指導人数まで確認ができています。 ・時間外勤務が年間360時間以内で収まるように全職員が働き方を工夫している。 	<p>学年主任者会 学部 企画会</p> <p>学校職員衛生委員会 管理職</p>